

月報「ぶどうの木」

2023年7月号

「次の世代へ」

秋田郁美

その世代が皆絶えて先祖のもとに集められると、その後、主を知らず、主がイスラエルに行われた御業も知らない別の世代が興った。 士師記2:10

6月28日から7月3日まで、フィリピンで行われたフリーメソジスト教会のキャンプに参加してきました。これは APFMMMA(アジア太平洋フリーメソジスト宣教会議)とフィリピンフリーメソジスト教会の主催で行われた、青年リーダーの訓練と交流を目的としたキャンプです。主にフィリピン各地のフリーメソジスト教会の青年リーダーたちに加えて、香港、ベトナム、カンボジア、そして日本からの参加者で33名ほど、そしてスタッフとしてもフィリピンの青年たちが10名ほど参加して、司会や賛美の奉仕をしていました。場所はミンダナオ島のブトゥワンで、ここにはフリーメソジストの神学校もあり、故重富牧師もそこで授業をされたことがあります。

フィリピンFMは2018年にFree Philippines 2025という目標をかかげました。これは2025年までにフィリピン全土にFMの教会を作るというもので、2019年からFM総会をあげて取り組んでいます。コロナ禍で活動が一時停滞しましたが、その間もオンラインでの集会や学びを続けてきました。その主な働きがキャンパスミニストリーで、高校、大学に積極的に入って行って伝道し、信者となった学生を訓練して宣教に派遣するというものです。7日間の訓練を受けた若者たちは、親元を離れてまだFMの教会がない地域に行って宣教するそうです。キャンプの最終日の夜に派遣礼拝があり、派遣される若者たちは涙ながらに証しをし、決意を表明していました。両親や、母教会の牧師たちも招かれ、最後にフィリピンFM ビショップの Lanzon 師による派遣の祈りに会場全員が接手の手をかざして心を合わせました。大変感動的な場面でした。

冒頭の聖句にあるように、旧約聖書の時代モーセの出エジプトのことも、次のリーダーヨシュアのこと知らない世代が起こり、イスラエルの民は墮落しました。私たちはそうならないように、何としても次の世代に信仰を引き継いでいかなければなりません。日本の若者、子供たちのために祈り、彼らを救いに導き、リーダーとして育てていかななくてはならない、と強く思わされました。



6月11日高木師を迎えて礼拝



派遣の祈り



7月役員会決定事項

- ・6月度の経常会計・基金会計・建造物会計が承認された。
- ・7月30日礼拝後に歓送迎会を兼ねた愛餐会を行う。持ち寄りではなく、教会で軽食と飲み物を購入し、参加費を徴収する。
- ・7月30日の礼拝をいつもより賛美を多くする礼拝とする。
- ・礼拝その他の集会中はマスクの着用を継続する。
- ・7月9日の礼拝中に秋田波瑠人くんの献児式をおこなう。
- ・山田龍儀さんに礼拝中のパソコン操作等をお願いしている。賃金、仕事の内容については今後様子をみながら正式な雇用契約を結ぶこととする。

6月度の会計報告

経常会計

【収入の部】

【支出の部】

(単位: 円)

月 定 献 金	188,000	牧 師 謝 儀	145,000
礼 拜 献 金	62,100	伝 道 費	55,540
C S 献 金	500	礼 典 費	0
特 別 感 謝 献 金	35,000	C S 補 助	500
祝 祭 献 金	0	火 災 保 険 料	0
雑 収 入	0	事 務 消 耗 費	1,350
<月定献金>		水 道 光 熱 費	6,944
秋田家、池田(博)家、池田(真)家、大槻姉、岸田姉		電 話 代	8,116
佐藤姉、長岡家、三石家、山田家		什 器 備 品 費	1,971
<感謝献金>		教 団 負 担 金	30,000
秋田家、伊原姉、小島姉		謝 恩 金 負 担 金	18,000
		対 外 献 金	15,000
		慶 弔 ・ 接 待 費	0
		研 修 費	0
		基 金 繰 入 金	0
		建 造 物 会 計 繰 入 金	5,000
収 入 小 計	285,600	支 出 小 計	287,421
前 月 繰 越 金	527,824	次 月 繰 越 金	526,003
合 計	813,424	合 計	813,424
教 会 基 金 会 計 残 高	5,000,000 円		報告:山田正博

←

←

教会建造物会計

【収入の部】

【支出の部】

(単位: 円)

経 常 会 計 繰 入	5,000		
収 入 小 計	5,000	支 出 合 計	0
前 月 繰 越 金	36,433	次 月 繰 越 金	41,433
合 計	41,433	合 計	41,433

報告: 秋田郁美